

1 公共下水道事業の概要

〈 汚 水 〉

水戸市の公共下水道汚水整備事業は、水戸市浄化センターを終末処理場とする第1号公共下水道（単独公共下水道）、水府・青柳浄化センターを終末処理場とする第2号公共下水道（特定環境保全公共下水道）、那珂久慈浄化センターを終末処理場とする第3号公共下水道（流域関連公共下水道）、内原浄化センターを終末処理場とする第4号公共下水道（単独公共下水道）により整備を進めています。

平成12年度に第1号及び第3号公共下水道全体計画の変更を行い、それまで単独公共下水道として位置付けをしていた区域の一部（桜川の南側）を流域関連公共下水道の区域に編入するとともに、十万原地区を流域関連公共下水道に追加しています。

〈 雨 水 〉

水戸市の公共下水道雨水整備事業は、汚水と同様に昭和28年から汚水と雨水を一つの管渠で排除する合流式下水道として始まりました。その後、昭和56年度に分流式下水道の旧東部処理区を追加し、雨水管渠の整備に着手しました。

雨水管渠整備は区画整理事業等の開発区域及び排水の未整備地区について行っています。また、近年の浸水被害の大きい地区を優先的に、事業認可を取得し事業を進めています。

全体計画概要

〈 汚 水 〉

(R6. 3. 31 現在)

区 分	第1号 公共下水道	第2号 公共下水道	第3号 公共下水道	第4号 公共下水道	計
処理区名	水戸北処理区	水府・青柳処理区	水戸南処理区, 常澄処理区, 十万原処理区	内原処理区	
処理面積	3,510ha	140 ha	4,535 ha <ul style="list-style-type: none"> 水戸南処理区 3,492ha 常澄処理区 915ha 十万原処理区 128ha 	413ha	8,598 ha
処理人口	115,900 人	2,700 人	107,200 人 <ul style="list-style-type: none"> 水戸南処理区 89,220 人 常澄処理区 12,880 人 十万原処理区 5,100 人 	8,500 人	234,300 人
処理水量	49,176 m ³ /日平均	1,137 m ³ /日平均	47,128 m ³ /日平均 <ul style="list-style-type: none"> 水戸南処理区 39,534m³/日平均 常澄処理区 5,503m³/日平均 十万原処理区 2,091m³/日平均 	4,185 m ³ /日平均	101,626 m ³ /日平均
処理施設	水戸市 浄化センター	水府・青柳 浄化センター	那珂久慈流域下水道 那珂久慈浄化センター（県事業） (350,000m ²) (190,900m ³ /日平均)	内原 浄化センター	
敷地面積	56,300m ²	3,900m ²		32,000 m ²	
処理施設 能 力	62,800 m ³ /日平均	1,140 m ³ /日平均		4,190 m ³ /日平均	

〈 雨 水 〉

(R6. 3. 31 現在)

区 分	第1号 公共下水道	第2号 公共下水道	第3号 公共下水道	第4号 公共下水道	計
排水区の数	75 排水区	6 排水区	124 排水区	13 排水区	218 排水区
排水区的面積	3,510ha	140ha	4,535ha	413ha	8,598ha

事業認可計画概要

〈 汚 水 〉

(R6.3.31 現在)

区分	第1号 公共下水道	第2号 公共下水道	第3号 公共下水道	第4号 公共下水道	計
処理区名	水戸北処理区	水府・青柳処理区	水戸南処理区, 常澄処理区, 十万原処理区	内原処理区	
処理面積	2,668ha	79ha	2,688ha ├─水戸南処理区 2,381ha ├─常澄処理区 179ha └─十万原処理区 128ha	301ha	5,736ha
処理人口	109,763人	1,520人	88,467人 ├─水戸南処理区 78,866人 ├─常澄処理区 4,501人 └─十万原処理区 5,100人	6,797人	206,547人
処理水量	46,660m ³ /日平均	653m ³ /日平均	39,232m ³ /日平均 ├─水戸南処理区 35,243m ³ /日平均 ├─常澄処理区 1,898m ³ /日平均 └─十万原処理区 2,091m ³ /日平均	3,487 m ³ /日平均	90,032 m ³ /日平均

〈 雨 水 〉

(R6.3.31 現在)

区 分	第1号 公共下水道	第2号 公共下水道	第3号 公共下水道	第4号 公共下水道	計
排水区の数	17排水区	—	3排水区	—	20排水区
排水区的面積	955ha	—	253ha	—	1,208ha